

大田クリニックだより

令和 7 年 6 月 1 日発行 第 275 号

医療法人社団 大田内科クリニック

<http://oota-cl.com>

5 月下旬になり、やっと暖かな気候になりました。みなさん、如何お過ごしでしょうか。

5 月は、花粉症やアレルギー性疾患、寒暖差による症状の方が多かったです。新型コロナ、インフルエンザとも陽性の方はかなり減りました。今年はインフルエンザ B 型は流行らずに終わりそうです。しかし、新型コロナはまだ油断はできないと思います。風邪のような症状が長引いている方、微熱が続く方は、検査したほうがよいでしょう。

今年の夏至は 6 月 21 日です。1 年の中で一番昼の長いこの時季、いろいろな活動で体も心もリフレッシュしましょう。

带状疱疹の予防接種の自己負担額が変わりました

4 月号で、带状疱疹の予防接種に対して公費助成が行われることをお伝えしましたが、接種の自己負担額が変更になりましたので、お知らせします。対象となる年齢は変わりありません。

予防接種は 2 種類あります。

- ① 生ワクチン（ビケン）：1 回で終了します。

自己負担額は 4860 円から 4400 円に変更になりました。

- ② 組換え（不活化）ワクチン（シングリックス）：2 回接種が必要です。

1 回目と 2 回目の間は 2 カ月あけます。

自己負担額は 1 回につき 18060 円から 11000 円に変更になりました。

助成は 2 回とも行われます。

対象者には、5 月下旬から受診券が送られる予定です。

接種ご希望の方は予約が必要です。事前に受診時または電話で予約をお願いします。

公費助成を受けられない年齢の方は、生ワクチンは 6600 円、不活化ワクチンは 22000 円かかります。

6 月 ～ 7 月の予定

7 月 5 日（土）18 時～21 時 夜間急病当番病院

5月17日は世界高血圧の日です。
世界高血圧の日になんだ、市民公開講座のお知らせです。

市民公開講座 in 旭川

血圧をしっかり下げて健康寿命を延ばしましょう

高血圧は世界的に最も多い病気であり、日本においても約4300万人の患者がいます。いわれており、医学的、医療経済学的だけでなく、社会的にも大きな問題となっています。また、高血圧が引き起こす様々な病気として、脳卒中・心筋梗塞・腎不全・認知症などがあげられます。いずれの病気も生命を脅かし、健康寿命に影響する病気です。市民公開講座では、一人でも多くの方々に高血圧に関する知識向上を図り、高血圧の予防や治療のお手伝いすることを目的としています。

日時：2025年6月8日(日) 13:00から15:30まで

定員120名、入場無料、申込不要

場所：旭川市市民活動交流センターCoCoDe (旭川市宮前1条3丁目)

スケジュール：12:30 開場

13:00～13:45 高血圧健康相談会 先着20名様

14:00～15:20 特別講演

講演1 高血圧から始まる心臓病

～知ってますか？ 切らずに治すカテーテル治療のおはなし～

演者：竹内利治先生（市立旭川病院副院長、循環器病センター長）

座長：長谷部直幸先生（旭川医科大学名誉教授、江別市立病院事業管理者）

講演2 血圧管理で元気に長生き

演者：中川直樹先生（旭川医科大学内科学講座 循環器・腎臓内科学分野教授）

座長：古橋真人先生（札幌医科大学 循環器・腎臓・代謝内科学講座教授）

15:20～15:30 血圧計プレゼント抽選会

共催：特定非営利活動法人日本高血圧協会、ノバルティスファーマ株式会社

最新ホスピタルガイド「びたる」（旧病院ガイド）に

「機能性消化管障害」について掲載しました

5月上旬に新聞の折り込み等で皆様のもとに届けられています、今年度の最新ホスピタルガイド「びたる」の8ページに当院の記事が掲載されています。

今年の内容は、お腹は不調、でも検査をしても異常がない『機能性消化管障害』とは？です。是非、ご覧ください。待合室にも置いてあります。